

# キャンパス O ツアー in 横浜国立大学 プログラム ver1.1

プログラム 1.0 からの変更点をオレンジ色で表しています。

## 要項からの変更点（必ずお読みください）

要項から以下の点が変わったことをお詫び申し上げます。

・事前申込者数多数のためトップスタート時刻を 10 時から **9 時 30 分**に早めました。出走時間が間に合わない方は 5/1 までに連絡を頂ければ変更可能です。プログラム末尾記載のメールアドレスにご連絡ください。

・上記と同様の理由で Long クラスを Long1、Long2 の 2 クラスに分けました。また、**Long1 はキャンパス O ツアー対象レース**としており、基本的に大学生を振り分けております。所属が「大学名+学年」でない方は運営側で対象者かどうか判断しております。もし、キャンパス O ツアー対象者の方で Long1 に振り分けられていない方は早急に連絡お願い致します。

## 概要

### 【日程】

2019 年 5 月 3 日(金・祝)雨天決行・荒天中止

### 【主催】

横浜国立大学オリエンテーリング部、KOLC

### 【運営責任者】

戸澤貴志（横浜国立大学 2016 年度入学）

### 【競技責任者】

津田卓磨（横浜国立大学 2017 年度入学）

### 【場所】

横浜国立大学常盤台キャンパス（神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1）

### 【会場】

横浜国立大学野外音楽堂

※会場は青空会場となります。また、更衣室は会場から徒歩約 5 分の体育館の地下 1 階更衣室を利用することができます。ロッカーは使用しないでください。3 ページの地図に場所を記載しています。

## 交通案内

競技の公平性を保つため、正門、南通用門に限定させていただきます。また、車での来場はお控え下さい。正門前、南通用門から会場までは青色スズランテープで誘導を行います。横浜市営地下鉄「三ツ沢上町駅」及び相模鉄道「和田町駅」からご来場いただけます。

【正門前まで】2つ目の写真のあたりから青テープ誘導があります。

横浜市営地下鉄三ツ沢上町駅から 1.7 km・徒歩約 25 分(正門前からのテープ誘導込み)



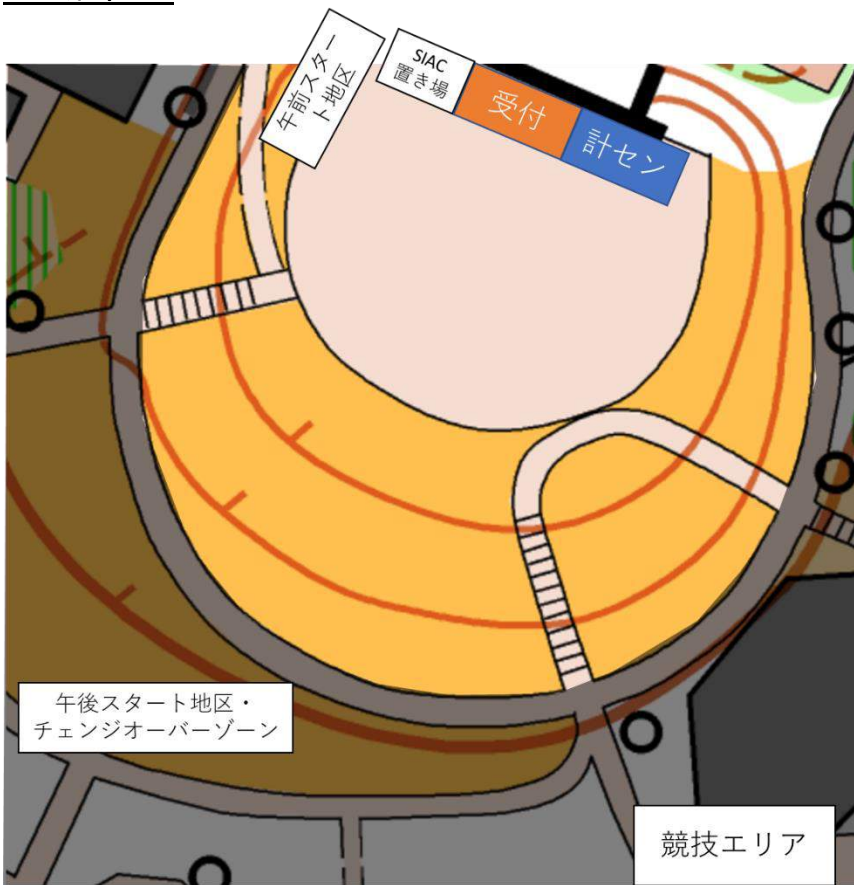
【南通用門まで】2枚目の写真のあたりから青テープ誘導があります。  
 相模鉄道和田町駅から 1.6 km・徒歩約 25 分(南通用門からのテープ誘導込み)



【門から会場まで】  
**青色スズランテープ**に従ってお越しください。



## 会場案内



- ・ 会場にトイレはございません。会場から徒歩約 5 分の体育館のトイレをご利用ください。詳しくは公式掲示板に記載します。公式掲示板は受付テント付近に設置します。
- ・ 青空会場ですので貴重品の管理には十分お気を付けてください。

## 受付

### 【事前申し込み受付】

受付の必要はありませんので、受付横の SIAC 置き場にて自分の SIAC カードをセルフピックアップしてください。

### 【午前の部当日申し込み】

10 時までに受付で申し込みと参加費 1400 円(新人は 700 円)を支払ってください。

### 【追加出走について】

事前申し込みの方は受付にて地図を受け取り、所定の用紙に必要事項を記入してください。事前に申し込まれてない方は受付で最初に 400 円を支払ってください。

【リレーのエントリー変更・午後の部当日申し込み】

- ・共に 12時までとします。事前の申し込みと変更がない場合はオーダー提出の必要はありません。
- ・当日申し込みの方は参加費 1チーム 3600円（初心者1チーム 2100円） を支払ってください。

## タイムスケジュール

### 午前の部

08:30	開場
09:30	トップスタート
10:00	当日受付締切
12:00	リレーオーダー変更締め切り
12:15	午前の部スタート閉鎖
12:45	午前の部ゴール閉鎖 午前の部表彰式

### 午後の部

13:15	デモンストレーション
13:25	AR 一走集合
13:30	AR 一走スタート BR 集合
13:35	BR 一走スタート
15:00	午後の部表彰式
15:15	繰り上げスタート
15:55	午後の部ゴール閉鎖
16:30	会場閉鎖

## 競技情報

### 【競技形式】

ポイントオリエンテーリング形式

午前の部：スプリント競技（個人）

午後の部：スプリント競技（リレー）

### 【計時方式】

SPORTident 社製電子パンチングシステム使用（SIAC タッチフリー）

### 【使用地図】

「横浜国立大学 名教自然」（2019年5月修正）

縮尺 1:4000 等高線間隔 2m 走行可能度 4段階表示

### 【トレインプロフィール】

起伏に富んだ自然豊かなキャンパスに白垂の校舎が様々な方向に建ち並んでいます。国立大ならではの自然の山林エリアと人工物によって形成された通行不能の壁、建物、そして起伏などを読み取り適切なルートを選び取る高いナビゲーション能力が求められます。(第6回 KOLC 大会プログラムより)

### 【クラス】

コース距離はベストルート想定の実走距離を表しています。

午前の部：個人競技

クラス	距離	登距離	優勝設定時間
Long1	3.7km	60m	17min
Long2	3.6km	62m	17min
Middle	3.2km	56m	15min
Short	2.4km	44m	10min
Extra	3.2km	42m	14min

・全コース競技時間は45分です。競技時間を超える見込み、または超えた場合は速やかにフィニッシュを通過してください。また、2本目以降はゴール閉鎖の関係上、競技時間が十分確保できない場合がございますが各自の責任で出走をお願いします。

・午前の部の競技中の誘導はすべて赤白テープ誘導です。

・Long1、Long2は男女上位3名ずつ表彰します。Middle、Shortは上位1名のみ表彰します。

午後の部：(3人リレー)

クラス	距離	登距離	優勝設定時間/1人
AR	3.0km	40m	14min
BR	2.3km	34m	20min

・競技時間は40分です。競技時間を超える見込み、または超えた場合は速やかにフィニッシュを通過してください。

・スペクテーターズレーンがARは65%付近、BRは55%付近にあります。

・午後の部の競技中の誘導はスペクテーターズレーンのみはミニコーンで、それ以外は赤白テープ誘導です。

・繰り上げスタートは15時15分に行います。未出走の選手はこの時間に出走していただきます。繰り上げスタートした選手がいるチームは参考記録とします。

・ARクラスは上位3チームと女性のみで構成されている上位1チームを表彰します。BRは事前申し込みがなかったため表彰は行いません。

### 【会場からスタート地区まで】

午前、午後ともに徒歩1分以内です。誘導はありません。

#### 【ウォーミングアップエリアについて】

午前、午後ともにウォーミングアップエリアは設けません。各自、門から会場までの青色スズランテープ誘導内にてウォーミングアップを済ませてください。なお、競技中の参加者が通行する可能性がありますので妨げにならないよう十分に注意してください。

#### 【スタートまでの流れ】

受付付近あるいはスタート地区にて SI カードのクリア・チェックを各自行ってください。

3 分前枠の入り口で SI カード番号確認を行います。

2 分前枠でコントロール位置説明表を配布します。各自お取りください。

1 分前枠で自分のクラスの地図をかごからお取りください。

スタート時刻になったら、パンチングスタートではないので合図と同時にそのままスタートしてください。(1 本目のみ)

スタートフラッグまでは**赤白テープ誘導**です。

2 本目以降は**パンチングスタート**です。ご注意ください。

#### 【フィニッシュ】

最終コントロールからフィニッシュまでは赤白テープ誘導です。フィニッシュは午前午後ともに**パンチングフィニッシュ**です（タッチフリーではありません）。お気を付けください。フィニッシュ後は、役員の指示に従い計算センターで読み取りを行ってください。

#### 【SI カードの回収について】

午前、午後ともにすべて同一の SI カードを使用します。

自分の出走するコースをすべて走り終えたタイミングで計算センターに返却してください。

#### 【チェンジオーバー】※午後の部のみ

スペクテーターズレーンが AR は 65%、BR は 55%の地点にあります。前走者がスペクテーターズレーンを通過しましたら、スタート待機枠付近で SI カードのクリア・チェックを行い、スタート待機枠にお入りください。前走者はチェンジオーバー後に、フィニッシュをパンチしてください。

#### 【繰り上げスタート】※午後の部のみ

繰り上げスタートは全クラス 15 時 15 分です。15 時 10 分までにチェンジオーバーできなかった全ての選手は、スタート待機枠に集合してください。繰り上げスタートに遅刻した選手は出走できません。また、必ず SI カードのクリア・チェックをしてからスタート待機枠にお入りください。

#### 【スタートリスト】

4/28 までに [Japan-O-entrY](#) に掲載します。

### 【成績速報】

LapCenterにてライブ速報を行う予定です。

## 申し込み情報

### 【参加費】

いずれも参加費にSIカードレンタル代も含まれております。マイSIカードは使用できません。

<事前申し込み>

午前 1人1200円(新人500円)

※新人とは学連登録1年目とします。

午後 1チーム3000円(初心者1500円)

※午前、午後両方申し込みされた方は1人あたり 200円割引となります。

<当日申し込み>

事前申し込みからそれぞれ 1人当たり+200円の参加費となります。

<追加出走(午前のみ)>

1コース 400円

Long1、Long2、Middle、Short、Extraの5種類が出走可能です。ただし、Extra以外は参考記録となります。

追加出走は事前申し込み、当日申し込みともに可能です。

<グループでの出走について>

新歓等でのグループ出走は可能です。ただし、1グループにつきSIカード、地図それぞれ1枚となります。追加の場合はそれぞれ1つにつき 200円頂きます。当日、受付で申し込みください。

## その他

### 【注意事項等】

・荒天などにより中止の場合には、大会当日の朝7時までにTwitter(@kolc\_ol)や [Japan-O-entrY](#)でお知らせいたします。

・キャンパス内では大会参加者以外の来校者や学生、職員もおられます。事故や接触等無いよう十分注意するとともに、一般来校客の通行を優先するようお願いします。

・金属ピン付きシューズの使用は禁止します。

・会場にて無料の貸出用コンパスを用意します。ただし、紛失や破損された場合は実費を頂きます。

・レンタルSIカードの紛失や破損された場合は実費を頂きます。

・大会中止などいかなる理由でも参加費の返金はいりません。ご了承ください。

・参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた事故・損傷・損害について、主催者は一切責任を負いません。また、本大会では保険に加入しないため必要な方は個人で加入してください。



- ・貴重品等の管理はご自分でお願いします。紛失トラブル等について、主催者はその責任を負いません。
- ・自分で出したごみは必ずお持ち帰りください。
- ・表彰式では賞状と景品を差し上げます。表彰式に出られない方は受付にて事前に賞状と景品をお渡しします。
- ・当プログラムは予告なく変更する場合があります。

【お問い合わせ】

ご不明点・ご質問等ございましたら、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

戸澤貴志（横浜国立大学 2016 年度入学）

E-mail: takashi.tozawa■gmail.com

（■を@に変えて送信してください）

## 【タッチフリーSI 使用時の注意事項】

### 【通過証明・計時システム】

SPORTIdent 社のタッチフリー専用のカード (SIAC) を使用します。コントロール (右の写真) に設置するステーションは従来と同じ穴の開いたステーションを使用します。

### 【パンチ方法】

タッチフリーでは SIAC をステーションから静的には 50cm 以内に近づければ、SIAC が光と音を約 3 秒間発生してパンチが完了します。通常の差込パンチはステーションが音と光を発生するので、この点が大きく異なります。

50cm は通過スピードが速くなると短くなります。

何人かで同時にパンチしたときは、音が聞こえても、他人のパンチの音の場合もあるので、自分の SIAC の音が光を確認するのが最も確実です。

### 【反応がない場合】

- ① SIAC をステーションに差込んでパンチを行ってください。
- ② それでも反応しない場合はピンパンチでリザーブ欄にパンチし、フィニッシュ後に役員に申し出てください。

### 【スタート前に】

SIAC は電池を内蔵しています。その電池の電圧が低下すると、正常な動作ができません。レンタル SIAC の場合は主催者が事前に電池のチェックを行いますが、マイ SIAC の場合には主催者が用意する Battery test ユニット (右図) でチェックを行ってください。OK が表示されれば競技に使用できます。会場とスタートでタッチフリーの試しが出来ます。

### 【SIAC の電源 ON/OFF】

SIAC は内蔵の電池の消耗を防ぐために保管状態では電池 OFF になっています。タッチフリーは ON 状態でしか動作しません。SIAC はクリア後のチェックで ON になり、フィニッシュで OFF になります。ON 状態では、SIAC 先端にある非常に小さな緑色の LED が 10 秒に 1 回光るので確認してください。電源 ON を確認するのは競技者の責任です。

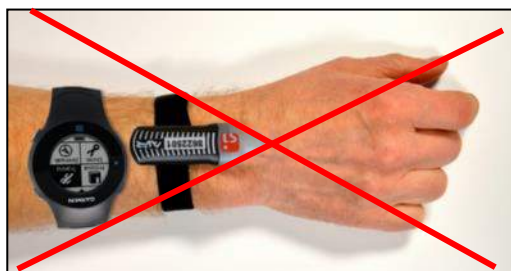
**競技途中でフィニッシュの近くは絶対に通らないでください。** SIAC をいったん OFF 状態にしてしまうと、それ以降タッチフリーステーションは一切反応しなくなります。ただしこの場合でも穴のあるステーションの場合は、穴に差し込めばタッチフリーではない従来の使用モードでパンチができます。競技者がフィニッシュの近くを通ったことが原因で SIAC の電源が OFF になった場合、それに起因する事項については競技者の責任になります。

### 【フィニッシュ】

フィニッシュには、コントロールと同様のステーションを用いたパンチングフィニッシュと、走り抜けタイプのフィニッシュの 2 種類があります。SIAC が OFF の状態で走り抜けフィニッシュを通過した場合はフィニッシュ時間が記録できないので失格になる可能性があります。

### 【SIAC と GPS 時計】

GPS 時計のアンテナが SIAC の感度を大きく低下させるので、SIAC と GPS 時計は同じ腕に取り付けしないでください。下記の写真はアームベルトを使った例ですが、指でも同じです。



ここが光る

